

# 注

## 第 1 章

1 「子ども時代」とは子どもの生活の状態・条件を指す。理想的な子ども時代とは、子どもの権利条約に掲げられた子どもの権利が全面的に尊重・履行されている状態・条件である。「子ども時代」についてより詳しくは United Nations Children's Fund, *The State of the World's Children 2005*, New York, 2004, Chapter 1 (邦訳『世界子供白書 2005』日本ユニセフ協会・2005年、第1章)参照。

2 United Nations, *Millennium Declaration*, New York, 2000, Articles 2, 6.

3 統計表 1, 6 (pp.98-101 および 118-121) より算出。

United Nations General Assembly, 'A World Fit for Children', New York, October 2002, p. 2.

Ibid., pp. 15-17.

本白書の統計表 1-10 (pp.95-137) にもとづくユニセフの予測。ここで用いた手法についての注釈はこのページの技術的注釈を参照。

United Nations Millennium Project, *Investing in Development: A practical plan to achieve the Millennium Development Goals*, Earthscan, London/Sterling, VA, 2005, pp. 66-67; United Nations, *In Larger Freedom: Towards development, security, and human rights for all*, Annex, 'For Decisions by Heads of States and Government', New York, 2005; and United Nations, '2005 World Summit Outcome', A/60/L.1\*, New York, 20 September 2005, pp. 9-10.

## 第 1 章パネル

### 子どもが排除され、見えない存在になっていくとはどういうことか

a Saunders, Peter, 'Can Social Exclusion Provide a New Framework for Measuring Poverty?', *SPRC Discussion Paper No. 127*, Social Policy Research Centre, University of New South Wales, Sydney, October 2003, p. 6.

b Atkinson, Tony, 'Social Exclusion, Poverty and Unemployment' in *Exclusion, Employment and Opportunity*, edited by A. B. Atkinson and John Hills, Centre for Analysis of Social Exclusion, London School of Economics, *CASE Paper 4*, London, January 1998, pp. 13-14.

## 第 1 章の図

### 技術的注釈：ミレニアム開発目標の達成が子どもにとって意味するもの

図 1.1 1.3 は、子どもの健康・幸福に関わる 5 つの主要な指標についてミレニアム開発目標の達成に向けた進展を評価するとともに、2015 年までにミレニアム開発目標を達成することによって子どもたちにどのような恩恵がもたらされるのか、その数量化を試みたものである。図では次の点について検討している。

- ミレニアム開発目標が達成された場合、現在から 2015 年までの間に恩恵を受けることができる子どもの数 (図 1.1)
- 現在の傾向がそのまま続いた場合に、ミレニアム開発目標 4 (5 歳未満児死亡率を 1990 年のレベルから 3 分の 2 削減する) の達成のためにかかる年数 (図 1.2)
- ミレニアム開発目標が達成されず、現在の傾向がそのまま続いた場合に取り残される子どもの数 (図 1.3)

進展を予測するための手法の第 1 は、目標に向けた現在の進捗度を算出することである。この算出は、1990 年と 2004 年 (または各々の年について、データが利用可能な直近の年) の国別推定基準値をもとに、2 つの時点間で直線的進展があったものと仮定して行った。

現在の傾向がそのまま続くとするシナリオの計算は、現在の傾向が 2015 年まで継続した場合の値を外挿法により求めたうえで、それをミレニアム開発目標の各指標に関連した人口予測 1 とし、たとえば予測出生率 (ミレニアム開発目標 4) 1 に当てはめ、各カテゴリーでサービスの対象とされる子どもの数を算出した。

2015 年までにミレニアム開発目標が達成されるとするシナリオの計算は、ミレニアム開発目標の具体的目標 1 とし、たとえば 5 歳未満児死亡率を 1990 年を基準として 2015 年までに 3 分の 2 削減するのを達成するために必要な進捗度を予測し、その値を内挿法により 2004 年から 2015 年までの期間に適用することによって行った。目標の達成によってサービスの対象となる子どもの数は、この軌線に関連する人口指標に適用することによって算出した。

### ミレニアム開発目標の達成によって子どもが享受できる恩恵、およびミレニアム開発目標の未達成によって子どもがこうむる損害の算出

図 1.1 ミレニアム開発目標の 5 つの指標のそれぞれが達成された場合に子どもが享受できる恩恵の算出は、2004 年に死亡した 5 歳未満児、中度または重度の低体重であった 5 歳未満児、初等教育を受けていなかった子ども、および改善された水源・衛生設備を利用できなかった子どもの推定人数を、2015 年までにミレニアム開発目標が達成されるとするシナリオにおける各推定値から減ずることによって行った。

図 1.2 現在の傾向が続いた場合にミレニアム開発目標 4 が達成される年の算出は、現在の傾向がそのまま続くとするシナリオを、開発途上国における全

体的 5 歳未満児死亡率が 1990 年のレベルの 3 分の 1 に削減されるまで外挿法により適用することによって行った。

図 1.3 現在の傾向がそのまま続き、したがって 2015 年までにミレニアム開発目標が達成できない場合の損害の算出は、ミレニアム開発目標が達成されるとするシナリオにおいて各指標ごとにサービスの対象とされる子どもの数を、現在の傾向がそのまま続くとするシナリオにおけるそれぞれの値から減ずることによって行った。

### 各指標ごとの注釈

5 歳未満児死亡率：1990 年と 2004 年における全体的 5 歳未満児死亡率 (出生 1,000 人あたり) の現在の傾向を国別死亡率 (人口を加重) から算出し、その値を外挿法により 2015 年まで延長。2015 年までに 5 歳未満児死亡率を 1990 年当時の 3 分の 1 まで削減するために必要な削減率は、2004 年から 2015 年の直線的な内挿値を用いて算出。その後、国連人口局による推定出生率を両推定値に乗ずることにより、現在の傾向がそのまま続くとするシナリオで生命を失う 5 歳未満児の数を算出した。

低体重：1990 年と 2004 年 (またはそれぞれの直近の年) における国別の 5 歳未満児栄養不良率 (人口を加重) から現在の傾向を算出し、その値を外挿法により 2015 年まで延長。5 歳未満児栄養不良率を 1990 年のレベルから 2015 年までに半減するために必要な削減率は、2004 年から 2015 年の直線的な内挿値を用いて算出。各シナリオにおいてサービスの対象とされる子どもの数は、1990 年、2004 年および 2015 年の 5 歳未満児推定人口にこれらの軌線を用いて算出した。

初等学校への出席：1980 ~ 2001 年の推定進捗率を 2004 年の純出席率に適用して現在の傾向を算出し、その値を外挿法により 2015 年まで延長。ミレニアム開発目標が達成されるとするシナリオは、2015 年までに 100% の出席率を達成するために 2004 年以降必要とされる増加率として算出。各シナリオにおいてサービスの対象とされる子どもの数は、2004 年と 2015 年における初等教育就学年齢の子どもの推定人数にこれらの軌線を用いて算出した。

改善された水源・衛生設備へのアクセス：1990 年と 2002 年の推定基準値から現在の傾向を算出し、内挿法により 2004 年の値を導き出した後、その値を外挿法により 2015 年まで延長。改善された水源または衛生設備を利用することができない 18 歳未満児の数を 2015 年までに 1990 年のレベルから半減するために必要な削減率は、2004 年から 2015 年の直線的な内挿値を用いて算出。各シナリオにおいてサービスの対象とされる子どもの数は、1990 年、2004 年および 2015 年の 18 歳未満児推定人口にこれらの軌線を用いて算出。算出にあたっては、改善された水源または衛生設備を利用できる 18 歳未満児の割合は一般人口の場合と同じであると仮定して行った (多くのデータセットの分析により、差異はきわめて小さいことがわかっている)。

## 第2章

1 貧困、紛争および HIV / エイズが子ども時代にもたらす脅威についてより詳しくは、United Nations Children's Fund, *The State of the World's Children 2005*, UNICEF, New York, 2004, p.10 (邦訳『世界子供白書2005』日本ユニセフ協会・2005年)参照。

2 International Labour Organization, International Programme on the Elimination of Child Labour, 'Combating Child Labour Through Education', ILO/IPEC, Geneva, April 2004, p. 5.

3 United Nations, Department of Public Information, 'The Millennium Development Goals Report 2005', UN, New York, May 2005, p. 6.

United Nations Children's Fund, *The State of the World's Children 2005*, op. cit., pp. 20-22. (邦訳『世界子供白書2005』前掲)

統計表1 (pp.98-101) より。

統計表1,5,6(pp.98-101, 114-117, 118-121) より。

United Nations Children's Fund, *The State of the World's Children 2005*, op. cit., pp. 45-46. (邦訳『世界子供白書2005』前掲)

統計表5 (pp.114-117) より。

「脆弱」な国家とは、この白書では、政府が自国民の大多数(貧困層を含む)に対して中核的職務を果たせない、または果たそうとしない国家として定義される(英国国際開発省=DFID、2005年)。脆弱性の度合いを推定するために共通に用いられているひとつの方法は、世界銀行の2004年版国別政策・制度評価(CPIA)の総合格付けで第4・第5分位に位置しているかどうかを確認することである。

1 United Nations Millennium Project, *Investing in Development: A practical plan to achieve the Millennium Development Goals*, Earthscan, London/Sterling, VA, 2005, p. 113.

11 統計表5 (pp.114-117) より。

12 Joint United Nations Programme on HIV/AIDS, United Nations Children's Fund and the United States Agency for International Development, *Children on the Brink 2004: A joint report of new orphan estimates and a framework for action*, Population, Health and Nutrition Information Project for USAID, Washington, D.C., July 2004, p. 7.

13 統計表4 (pp.110-113) より。

1 Joint United Nations Programme on HIV/AIDS, United Nations Children's Fund and the United States Agency for International Development, *Children on the Brink 2004*, op. cit., p. 14.

1 Joint United Nations Programme on HIV/AIDS and World Health Organization, *AIDS Epidemic Update*, UNAIDS/WHO, Geneva, December 2004, p. 1より。

1 Huang, Rui., Lilyan E. Fulginiti and E. Wesley F. Peterson, 'Investing in Hope: AIDS, life expectancy, and human capital accumulation', Paper prepared for presentation at the Meetings of the International Association of Agricultural Economists, Durban, South Africa, August 2003, Abstract, p.1.

1 Joint United Nations Programme on HIV/AIDS, *2004 Report on the Global AIDS Epidemic*, Geneva, June 2004, p. 93, および Joint United Nations Programme on HIV/AIDS and World Health Organization, *AIDS Epidemic Update*, op. cit., p. 1より。

1 人口保健調査(DHS)と複数指標クラスター調査(MICS)のデータにもとづくユニセフの計算。

1 United Nations Children's Fund, *Progress for Children: A report card on gender parity and primary education*, Number 2, UNICEF, New York, April 2005, p. 6.

2 Ibid., p. 7.

21 United Nations Millennium Project, *A Home in the City: Task force report on improving the lives of slum dwellers*, Executive Summary, Earthscan, London/Sterling, VA, 2005, p. 10.

22 Ibid., pp. 16-17.

23 United Nations Children's Fund, *Progress for Children*, op. cit., p. 4.

2 Ibid., p. 8.

2 United Nations Population Fund, *State of the World Population Report 2004. The Cairo Consensus at Ten: Population, reproductive health and the global effort to end poverty*, UNFPA, New York, 2004, pp. 34-35. (邦訳: 国連人口基金『世界人口白書2004 カイロ合意の10年:人口とリプロダクティブ・ヘルス 貧困に終止符を打つための地球的取り組み』家族計画国際協力財団・2004年)

2 United Nations Development Programme, *Human Development Report 2004: Cultural liberty in today's diverse world*, Oxford University Press for UNDP, New York, 2004, p. 27. (邦訳: 国連開発計画『人間開発報告書2004 この多様な世界で文化の自由を』国際協力出版会・2004年)

2 NGO/UNICEF Regional Network for Children, Central and Eastern Europe, the Commonwealth of Independent States, The Baltics, 'Leave No Child Out Campaign, Fact Sheets', RNC, 2003, p. 7.

2 United Nations Development Programme, *Human Development Report 2004*, op. cit., pp. 32-33. (邦訳: 国連開発計画『人間開発報告書2004』前掲)

2 United Nations Children's Fund, 'Ensuring the Rights of Indigenous Children', *Innocenti Digest No.11*, UNICEF, Innocenti Research Centre, Florence, 2004, p. 7.

3 Ibid., p. 7.

31 Ibid., pp. 7-10.

32 Ibid., Box 9, p. 9.

33 Ibid., pp. 9-10.

3 Ibid., p.10.

3 Ibid., p. 9.

3 Ibid., p. 9.

3 Ibid., p. 11.

3 United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization, *EFA Flagship Initiatives*, UNESCO, Paris, 2004, p. 19.

3 NGO/UNICEF Regional Network for Children, 'Leave No Child Out Campaign', op. cit., pp. 18-19.

United Nations Children's Fund, *Progress for Children: A Report card on immunization*, Number 3, UNICEF, New York, September 2005, p. 7.

1 World Health Organization, *Nutrition for Health and Development. A global agenda for combating malnutrition*, Progress Report, WHO, France, 2000, pp. 14-15.

2 International Campaign to Ban Landmines, *Landmine Monitor Report 2003: Toward a mine-free world*, Executive Summary, Human Rights Watch, New York, August 2003, p. 53.

3 United Nations General Assembly and Economic and Social Council, 'Implementation of the Programme of Action for the Least Developed Countries for the Decade 2001-2010', Report of the Secretary-General, May 2005, A/60/81-E/2005/68.

Otunnu, Olara A., 'Special Comment' on Children and Security, *Disarmament Forum*, No.3, United Nations Institute for Disarmament Research, Geneva, 2002, p. 2.

United Nations Children's Fund, *The State of the World's Children 2005*, op. cit., pp. 56-57. (邦訳『世界子供白書2005』前掲)

## 第2章パネル

### 所得格差と子どもの生存

a 統計表1 (pp.98-101) より。

b 人口保健調査(DHS)と複数指標クラスター調査(MICS)のデータにもとづくユニセフの計算。

c United Nations Millennium Project, Task Force on Hunger 2005, *Halving Hunger: It can be done*, Earthscan, London/Sterling, VA, 2005, p. 18.

d United Nations Children's Fund and World Health Organization, *Immunization Summary*

2005: A statistical reference, UNICEF/WHO, New York, February 2005, p. vii.

## ロマのコミュニティと子どもたちの周縁化

- a Ringold, Dena, Mitchell A. Orenstein and Erika Wilkens, *Roma in an Expanding Europe: Breaking the cycle of poverty*, The International Bank for Reconstruction and Development/The World Bank, Washington, D.C., 2003, p. 12.
- b Ibid., pp. 19-20.
- c United Nations Development Programme, *The Roma in Central and Eastern Europe: Avoiding the dependency trap. A Regional Human Development Report*, UNDP, New York, 2002, Table 8, p. 47.
- d Ringold, et al., op. cit., Box 1, p. 9.
- e United Nations Development Programme, *Roma in Central and Eastern Europe*, op. cit., pp. 53-62.
- f International Step by Step Association, Open Society Institute, *School Success for Roma Children*, Step by Step Special Schools Initiative, Interim Report, Open Society Institute, New York, 2001, p. 4.
- g Ibid., p. 4.
- h Ibid., pp. 15-16.
- i Proactive Information Services, 'Transition of Students: Roma Special Schools Initiative - Year 4, Final Evaluation Report', prepared for the Open Society Institute, New York, February 2004.

## 障害とともに生きる

- a Osteogenesis Imperfecta Federation Europe, Factsheet, <http://www.oife.org>.
- b Russell, Marta, *Beyond Ramps: Disability at the end of the social contract*, Common Courage Press, Monroe, ME, 1998.

## 「子どもとエイズ」世界キャンペーン

- a Joint United Nations Programme on HIV/AIDS, *AIDS Epidemic Update*, op. cit., p. 1.
- b Joint United Nations Programme on HIV/AIDS, *2004 Report on the Global AIDS Epidemic*, UNAIDS, New York, June 2004, p. 15 より。
- c Barnett, Tony and Gabriel Rugalema, 'HIV/AIDS' in 2020 Focus 5, *Health and Nutrition: Emerging and Reemerging Issues in Developing Countries*, Brief 3, International Food Policy Research Institute, Washington D.C., February 2001.
- d Joint United Nations Programme on HIV/AIDS, *Children on the Brink 2004*, op. cit., p. 8.

## 第2章の図

### 図 2.4: 「脆弱」な国家は同時に最貧国でもある

「脆弱」な国家とは、この白書では、政府が自国民の大多数（貧困層を含む）に対して中核的職務を果たせない、または果たそうとしない国家として定義される（英国国際開発省=DFID、2005年）。政策的・制度的枠組みが脆弱な国家の一覧は、世界銀行の2004年版国別政策・制度評価（CPIA）の総合格付け（第4・第5分位）による。「脆弱」な国家には、アンゴラ、ブルンジ、カンボジア、中央アフリカ共和国、チャド、コモロ、コンゴ、コンゴ民主共和国、コートジボワール、ジブチ、エリトリア、ガンビア、ギニア、ギニアビサウ、ハイチ、キリバス、ラオス、モーリタニア、ナイジェリア、バブアニューギニア、サントメプリンシペ、シエラレオネ、ソロモン諸島、スーダン、タジキスタン、トーゴ、トンガ、ウズベキスタン、バヌアツ、ジンバブエが含まれる。

## 第3章

- 1 United Nations Children's Fund, *The 'Rights' Start to Life: A statistical analysis of birth registration*, UNICEF, New York, 2005, p. 3.
- 2 Ibid., p.1.
- 3 United Nations Children's Fund, 'Birth Registration: Right from the Start', *Innocenti Digest No.9*, UNICEF Innocenti Research Centre, Florence, March 2002, p. 1.  
United Nations Children's Fund, *The 'Rights' Start to Life*, op. cit., p. 1.  
統計表 9 (pp.130-131) より。  
Ibid., pp. 130-131.  
United Nations Children's Fund, *The 'Rights' Start to Life: A statistical analysis of birth registration*, op. cit., Table 2, p. 29.  
統計表 9 (pp.130-131) および United Nation's Children's Fund, 'Birth registration: Right from the start', op. cit., p. 10-12 より。  
Office of the United Nations High Commissioner for Human Rights, *2004 Global Refugee Trends: Overview of refugee populations, new arrivals, durable solutions, asylum-seekers, stateless and other persons of concern to UNHCR*, UNHCR, Geneva, June 2005, p. 2.
- 1 Norwegian Refugee Council, *Internal Displacement: Global Overview of Trends and Developments in 2004*, Global IDP Project, Geneva, 2004, p. 9.
- 11 United Nations Children's Fund, 'UNICEF and Displacement: A guidance note', UNICEF, Department of Emergency Operations, New York, 2005, p. 2.
- 12 Norwegian Refugee Council, *Internal Displacement*, op. cit., p. 23.

13 United Nations Children's Fund, 'UNICEF and Displacement', op. cit., p. 2.

- 1 Executive Committee of the High Commissioner's Programme, 'Agenda for Protection', UNHCR, June 2002, EC/52/SC/CRP.9/Rev.1.
- 1 ここで用いられている「孤児」とは、正式には、少なくとも一方の親を失った18歳未満の子どもを指している。「単一孤児」(single orphan)とは一方の親を失った子ども、「二重孤児」(double orphan)とは両方の親を失った子どもである。Joint United Nations Programme on HIV/AIDS, *Children on the Brink 2004*, op. cit., p. 7.
- 1 Ibid., p. 7.
- 1 Ibid., p. 7.
- 1 Kifle, Abiy, 'Ethiopia, Child Domestic Workers in Addis Ababa: A rapid assessment', International Programme on the Elimination of Child Labour, International Labour Office, International Labour Organization, Geneva, July 2002, p. 19.
- 1 Musingeh, A.C.S., et al., 'HIV/AIDS and Child Labour in Zambia: A rapid assessment', Paper no. 5, International Programme on the Elimination of Child Labour, International Labour Office, International Labour Organization, Geneva/Lusaka, 2003, pp. vii-viii.
- 2 Consortium for Street Children, 'Street Children FAQs', [http://www.streetchildren.org.uk/street\\_children](http://www.streetchildren.org.uk/street_children).
- 21 United Nations Children's Fund, *The State of the World's Children 2003*, UNICEF, New York, 2002, p. 37. (邦訳『世界子供白書2003』日本ユニセフ協会・2003年)
- 22 Casa Allianza, 'Exploitation of Children - A Worldwide Outrage', Casa Allianza, Worldwide Statistics, September 2000, p. 1.
- 23 Consortium for Street Children, 'Street Children FAQs', op. cit.
- 2 United Nations Children's Fund, 'Factsheet: Child Protection', UNICEF, New York, 2004.
- 2 Committee on the Rights of the Child, [Report of] 37th Session, 13 September to 1 October 2004, Geneva, 2004, p. 8.
- 2 United Nations, 'Violence Against Children in Conflict with the Law: A thematic consultation for the United Nations Secretary-General's Study on Violence Against Children', UN, Geneva, 4-5 April 2005, p. 4.
- 2 国連総会「子どもの権利条約」(ニューヨーク、1989年)前文。
- 2 United Nations Children's Fund, *The State of the World's Children 2005*, op. cit., pp. 41, 44. (邦訳『世界子供白書2005』前掲)

- <sup>2</sup> Ibid., p. 44.
- <sup>3</sup> Save the Children, 'Forgotten Casualties of War: Girls in armed conflict', Executive Summary, London, April 2005, p.1.
- <sup>31</sup> United Nations Children's Fund, *Early Marriage: A harmful traditional practice*, UNICEF, New York, 2005, p. 4.
- <sup>32</sup> Ibid., Table 2, p. 32.
- <sup>33</sup> Assani, Aliou, 'Etudes sur les mariages précoces et les grossesses précoces au Burkina Faso, Cameroun, Gambie, Liberia, Niger et Tchad', UNICEF Abidjan, 2000. United Nations Children's Fund, *Early Marriage: Child spouses, Innocenti Digest No.7*, UNICEF, Innocenti Research Centre, Florence, 2001, p. 2 に引用。
- <sup>3</sup> United Nations Children's Fund, *Early Marriage: Child spouses*, op. cit., p. 2.
- <sup>3</sup> 国連総会「女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約」(ニューヨーク、1979年) 16条。
- <sup>3</sup> United Nations Children's Fund, *Early Marriage: Child spouses*, op. cit., p. 11.
- <sup>3</sup> Ibid., p. 11.
- <sup>3</sup> International Labour Organization, International Programme on the Elimination of Child Labour, Statistical Information and Monitoring Programme on Child Labour, *Every Child Counts: New global estimates on child labour*, Summary of Highlights, ILO/IPEC/SIMPOC, Geneva, 2002, pp. 8, 12.
- <sup>3</sup> Ashagrie, Kebebew, 'Statistics on Working Children and Hazardous Child Labour in Brief', International Labour Organization, Geneva, April 1998, pp. 8-12.
- International Labour Organization, *A Future Without Child Labour*, ILO, Geneva, 2002, p. 32.
- <sup>1</sup> International Labour Organization, *Unbearable to the Human Heart: Child trafficking and action to eliminate it*, ILO, Geneva, 2002, pp. 14-15.
- <sup>2</sup> International Labour Organization, International Programme on the Elimination of Child Labour, 'Nepal, Trafficking in Girls with Special Reference to Prostitution: A rapid assessment', Executive Summary, ILO/IPEC, Geneva, 2001, pp. 24, 42.
- <sup>3</sup> International Labour Organization, *Every Child Counts*, op. cit., pp. 8, 12.
- International Labour Organization, *A Global Alliance against Forced Labour*, op. cit., p. 17.
- International Labour Organization, *A Future Without Child Labour*, op. cit., p. 31.

International Labour Organization, International Programme on the Elimination of Child Labour, *Helping Hands or Shackled Lives? Understanding Child Domestic Labour and Responses to It*, ILO/IPEC, Geneva, June 2004, p. 20, footnote 25.

Ibid., pp. 12, 51.

Ibid., p. 51.

Organización Internacional del Trabajo, Programa Internacional para la Erradicación del Trabajo Infantil, El Salvador, *Trabajo infantil doméstico: una evaluación rápida*, ILO/IPEC, Geneva, February 2002, p. xi.

Landgren, Karin, 'The Protective Environment: Development support for child protection', *Human Rights Quarterly*, Vol. 27, No. 1, Johns Hopkins University Press, Baltimore, 2005, p. 220.

- <sup>1</sup> ユニセフ・ソマリア事務所から提供された情報 (2005年4月)。
- <sup>2</sup> United Nations Children's Fund, 'Child Trafficking in West Africa: Policy responses', UNICEF, *Innocenti Insight*, Florence, April 2002, p. 14.
- <sup>3</sup> Ibid., p. 14.
- ユニセフ・モルドバ事務所から提供された情報 (2005年4月)。

### 第3章 パネル

#### ナイジェリアでこう留される子ども・若者たち

ナイジェリア連邦政府、United Nations Children's Fund, 'Juvenile Justice in Nigeria', Fact Sheet, UNICEF Abuja, 2003、ユニセフ・アブジャ事務所 (2005年) およびエヌグ (ナイジェリア) において開催された子どもとのグループ討議 (2005年5月14日) から提供された情報による。

#### 早婚と瘻孔 (ろうこう)

United Nations Population Fund, *The Campaign to End Fistula*, 2004 Annual Report, UNFPA, New York, 2005, p. 1 および国連人口基金 (UNFPA) のウェブサイト上のその他の資料から得た情報による。

#### 保護的な環境

ユニセフ計画部子どもの保護課から提供された情報 (ニューヨーク、2005年)。

#### 子どもの保護とミレニアム開発目標のつながり

ユニセフ計画部子どもの保護課から提供された情報 (ニューヨーク、2005年)。

## 第4章

<sup>1</sup> Inter-Parliamentary Union and United Nations Children's Fund, *Combating Child Trafficking, Handbook for Parliamentarians No.9*, IPU and UNICEF, France, March 2005, p. 11.

<sup>2</sup> United Nations Children's Fund, *Early Marriage: A harmful traditional practice*, op. cit., p. 25; and United Nations Children's Fund, *Progress for Children*, op. cit., p. 7.

<sup>3</sup> Economic Community of West African States, 'ECOWAS Initial Plan of Action against Trafficking in Persons (2002-2003)', ECOWAS, Executive Secretariat, Dakar, December 2001, p. 7.

International Labour Organization, *Unbearable to the Human Heart*, op. cit., p.67.

Machel, Graça, *The Impact of Armed Conflict on Children*, United Nations, United Nations Children's Fund, New York, 1996.

Otunnu, Olara A., 'Era of Application: Instituting a compliance and enforcement regime for CAAC', Statement before the Security Council, New York, 23 February 2005, p. 3.

United Nations Children's Fund, 'Early Marriage: Child spouses', op. cit., p. 8.

統計表9 (p.130) より。

ユニセフは、女性器切除に関して2つの指標を用意している。(A) 女性 (15-49歳の女性のうち性器を切除されている者の割合) と (B) 娘 (15-49歳の女性のうち、性器を切除された娘が少なくとも1人いる者の割合) である。指標 (A) は、女性全体を見た場合に女性器切除がどの程度の規模で行なわれているかを表しているのに対し、指標 (B) は女性器切除がどの程度新たに行なわれているかを表している。本文中引用した数字は指標 (B) を指しており、統計表9 (p.130) からとったものである。

<sup>1</sup> Institute for Democracy in South Africa and Save the Children Sweden, *Report of the Global Seminar on Monitoring Government Budgets to Advance Child Rights and Child Poverty Alleviation: How far have we come?*, Cape Town, 10-14 May 2004, p. 1.

<sup>11</sup> Vásquez, Enrique, and Enrique Mendizabal, 'How to Make Children Come First: The process of visualizing children in Peru', paper presented at the International Conference 'Promoting Human Rights and Social Policies for Children and Women: Monitoring and Achieving the Millennium Development Goals', co-sponsored by the United Nations Children's Fund and the Graduate School of International Affairs of The New School, 28-30 April 2004, New York.

<sup>12</sup> United Nations Children's Fund, 'A Children's Budget: Ensuring adequate resource commitment and budget analysis for children',

Child-Friendly Cities Secretariat, <http://www.childfriendlycities.org> にて引用。

- 13 United Nations Children's Fund, 'Guidance Note: Reaching Marginalized Children and Families', UNICEF Organizational Plan 2006-2009, New York, p.3 に引用されている Ministry of Basic Education and Culture, Namibia, 'National Policy Options for Educationally Marginalized Children', 2000
- 1 Barberton, Conrad, and John Stuart, *Re-Costing the Child Justice Bill: Updating the original costing taking into consideration changes made to the bill*, Applied Fiscal Research Centre, Executive Summary, (Afrec Pty Ltd), South Africa, May 2001, pp.11-IV.
- 1 Social Development Notes, Environmentally and Socially Sustainable Development Network, 'Case Study 3 - Gujarat, India: Participatory Approaches in Budgeting and Public Expenditure Management', prepared by Wagle, Swarning and Parmesh Shah of the Participation and Civic Engagement Group in The World Bank, Note No. 72, March 2003.
- 1 United Nations Children's Fund, UNICEF Efforts to Address the Needs of Children Orphaned and Made Vulnerable by HIV/AIDS: Rwanda, Swaziland, and Tanzania', draft 3, UNICEF, May 2004, New York, p. 8.
- 1 United Nations Children's Fund, *Report on the Situation of Children and Adolescents in Brazil*, UNICEF, Brasilia, 2003, pp. 125-126.
- 1 Department for International Development, *Departmental Report 2005*, DFID, UK, 2005, p. 128.
- 1 ユニセフ・ドミニカ共和国事務所から提供された情報 (2005年4月)
- 2 United Nations Children's Fund, 'Guidance Note: Reaching Marginalized Children and Families', op. cit., p. 17.
- 21 ユニセフ・マレーシア事務所から提供された情報 (2005年5月)
- 22 Cvekic, Ljiljana, 'Serbia and Montenegro: Immunization to reach the unreached', UNICEF Serbia and Montenegro, January 2004.
- 23 United Nations Millennium Project, *Investing in Development*, op. cit., p. 306.
- 2 Women's Commission for Refugee Women and Children, 'Only Through Peace: Hope for breaking the cycle of famine and war in Sudan', New York, September 1999, p.10.
- 2 United Nations Children's Fund, *Humanitarian Action Report 2005*, UNICEF, New York, 2005, p.153.
- 2 United Nations Children's Fund, World Conference of Religions for Peace and United States Agency for International Development,

*What Religious Leaders Can Do about HIV/AIDS: Action for children and young people*, UNICEF, WCRP and USAID, New York, November 2003, pp. 8, 17, 21.

- 2 Ibid., p. 8.
- 2 ユニセフ・ラテンアメリカとカリブ海諸国地域事務所から提供された情報 (2005年10月)
- 2 Joint United Nations Programme on HIV/AIDS, *HIV-Related Stigma, Discrimination and Human Rights Violations: Case studies of successful programmes*, UNAIDS best practice collection, UNAIDS, Geneva, April 2005, pp. 24-25.
- 3 United Nations Millennium Project, *Investing in Development*, op. cit., p. 128.
- 31 Global Movement for Children and Mouvement Africain des Enfants et Jeunes Travailleurs, 'A World Fit for Us... Children: African children organisations' report of accountability on the promises governments have made to them', Executive Summary and p. 5, GMC/MAEJT, Dakar, Senegal, 2005.
- 32 Caillods, Françoise and Candy Lugaz, United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization and International Institute of Educational Planning, 'How to do the 'Missing Out' map', UNESCO/IIEP, New York, April, 2004, p. 7.
- 33 ユニセフ広報部メディア課から提供された情報 (2005年、ニューヨーク)
- 3 Jempson, Mark, 'Children and Media - A Global Concern', prepared as a contribution to 'Child Rights and the Media: Asia Regional Workshop', Bangkok, 24-25 June 2003, p. 5.
- 3 Gigli, Susan and InterMedia Survey Institute for UNICEF, 'Children, Youth and Media Around the World: An overview of trends & issues', 4th World Summit on Media for Children and Adolescents, Rio de Janeiro, Brazil, April 2004, p. 11.
- 3 Jempson, Mark, 'Children and the Media', MAGIC briefing, UNICEF, <http://www.unicef.org/magic/briefing/childmedia.html>
- 3 United Nations, Joint United Nations Programme on HIV/AIDS, Kaiser Family Foundation, 'The Global Media AIDS Initiative', <http://www.kff.org/hivaids/gmai.cfm>
- 3 ECPAT, United Nations Children's Fund and World Tourism Organization, 'Code of Conduct for the Protection of Children from Sexual Exploitation in Travel and Tourism', <http://www.thecode.org>
- 3 Ibid.

## 第4章 パネル

### 子どもたちのためのミレニアム・アジェンダ達成状況をモニターする統計的手段

人口保健調査およびユニセフ戦略情報課から得られた情報。

### 子どもの権利を充足するうえで予算がどの程度効果的かをモニタリングする、南アフリカの取り組み

南アフリカ民主主義研究所 (IDASA) のウェブサイトおよびユニセフ・南アフリカ事務所から得られた情報。

### 子どもの権利指標：エクアドルとメキシコにおける子どもの権利状況を評価する

ユニセフ・メキシコ事務所およびエクアドル事務所から提供された情報 (2005年7月)

### ユニセフ 子どもに関する倫理的報道の原則と指針

ユニセフ広報部メディア課から提供された情報 (2005年、ニューヨーク)

### 児童労働と企業の社会的責任：児童労働と闘うためのユニセフ-IKEA (イケア) プロジェクト

統計表9 (p.130), International Labour Organization, *A future without Child Labour*, ILO, Geneva, 2002, pp. XI, 28 から得られた情報。ユニセフ・インド事務所から提供された情報 (2005年7月), United Nations Children's Fund, *Child Labour Resource Guide*, 'Appendix 6 - Developing child labour policies: Examples from four major businesses', UNICEF, New York, 2005, pp. 112-115; IKEA Services AB, 'The IKEA Way on Preventing Child Labour', IKEA, Sweden, 2002, p. 2; IKEA Services AB, 'Social and Environmental Responsibility', IKEA, Sweden, 2004, pp. 20, 22.

## 第5章

- 1 これには、ヘモフィルス・インフルエンザ B 型菌、B 型肝炎ウイルス、肺炎連鎖球菌およびロタウイルスの感染予防ワクチンを含む。
- 2 購買力平価 (米ドル) で測定した実質国内総生産 (GDP) の世界総計。International Monetary Fund, *World Economic Outlook*, Statistical Appendix, IMF, Washington D.C., September 2005, p.205 より。
- 3 United Nations, 'Enhanced cooperation between the United Nations and all relevant partners, in particular the private sector', Report of the Secretary-General, A/58/227, United Nations, New York, 18 August 2003, p. 4.

United Nations General Assembly, resolution 57 (I), Establishment of an International Children's Emergency Fund, United Nations, New York, December 1946.

United Nations Children's Fund, *The State of the World's Children 1996*, UNICEF, New

York, 1995, Chapter 2, pp. 43-46. (邦訳『世界子供白書 1996』ユニセフ駐日事務所・日本ユニセフ協会・1995年)

## 第5章 パネル

### 国連女子教育イニシアティブ (UNGEI): 教育における男女平等を現実のものとする

United Nations Children's Fund, *Progress for Children: A report card on gender parity and primary education*, Number 2, UNICEF, New York, April 2005, p. 3. United Nations Girls' Education Initiative, UNGEI Info Sheet, および United Nations Girls' Education Initiative, 'Framework for Action at Country, Regional and Global Levels', Operation Guidelines Paper, UNGEI, July 2005 から得られた情報。